SHARP

衣類乾燥 除 湿 機

取扱説明書

形名

ディー ダブル エス シー

DW-S180C

特 長

- **プラズマクラスターイオン®搭載**
- **スピード衣類乾燥**
  大風量で一気に乾かします。
- **冬モード搭載**
  気温が低いときに効果を発揮します。
- **ワイドスイングルーバー**
  洗濯物をムラなく乾かします。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

もくじ

ページ

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

衣類乾燥除湿機 DW-S180C

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 **人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。**

- オゾン層を破壊しない新冷媒HFC(R134A)を採用。
- 取扱説明書に再生紙と大豆油インキを使用。
- すべての基板に無鉛はんだを使用。

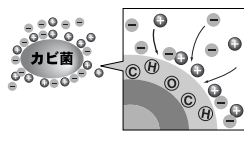
プラズマクラスターイオンの効果

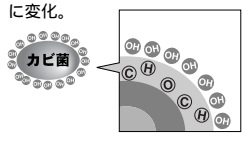
〔除菌イオン〕がお部屋に浮遊している「カビ菌」を取り囲み、除去します。
だからカビが繁殖する際のカビ臭さを抑えることができます。

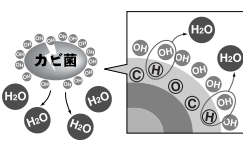
- 測定方法：プラズマクラスターイオン運転時の気中浮遊菌数を、エアーサンプラーにて測定。
  - ・試験機関：(財)石川県予防医学協会
  - ・除菌方法：除菌イオンを空中に放出。

除菌イオンが浮遊カビ菌を除去するしくみ

1

除菌イオン(大量のプラスとマイナスのイオン)が浮遊するカビ菌の表面に凝集。

2

プラスイオン(水素イオン:H^+)とマイナスイオン(酸素イオン:O_2^-)で構成される除菌イオンは、浮遊カビ菌の表面上で反応し、強力な活性物である水酸基ラジカルOHに変化。

3

水酸基ラジカルOHは、浮遊カビ菌の細胞壁の中から水素原子(H)を抜き取り、細胞壁を破壊。

細胞壁を破壊されたカビ菌は自滅!

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警　告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注　意	人がけがをしたり、財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

禁止　してはいけないことを表しています。

必ず実施　しなければならないことを表しています。

火気禁止　火気を近付けてはいけないことを表しています。

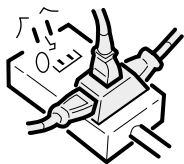
プラグを抜く　必ず差込プラグを、コンセントから抜くことを表しています。

分解禁止　分解や修理改造の禁止を表しています。

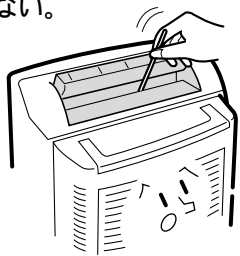
水ぬれ禁止　ぬらしてはいけないことを表しています。

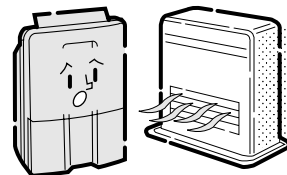
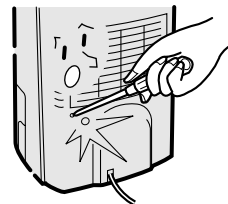
⚠ 警　告

禁止
定格電圧(100V)以外で使わない。
表示以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になります。

禁止
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用·他の電気器具とのタコ足配線をしない。
感電や発熱・火災の原因になります。

禁止
電源コードは傷付けたり､加工しない。
電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加熱したり、重いものを載せたり、挟み込んだりすると破損したり、感電・火災の原因になります。

禁止
差込プラグの抜き差しにより､運転や停止をしない。
感電や火災の原因になります。

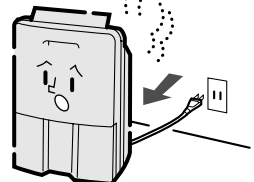
禁止
空気の吹出口や吸込口に、指や異物(ピン・針金・棒)などを入れない。
内部でファンが高速回転しているので、けがをしたり、内部に触れて感電・故障の原因になります。

禁止
スプレーなどの缶を本体の近くに置かない。
また、引火性の危険物(ガソリン・シンナー)などの近くで使用しないでください。
引火・爆発や火災の原因になります。

火気禁止
発熱器具の近くに置かない。
樹脂部分が溶けて引火するおそれがあります。

分解禁止
改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理·改造をおこなわない。
火災・感電・けがの原因になります。

必ず実施
差込プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
差込プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭いてください。ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

必ず実施
修理は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
修理に不備があると、感電・火災・けがなどの原因になります。

プラグを抜く
異常時(こげくさいなど)は運転を停止して、差込プラグを抜きお買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注 意

凹凸のある場所では、キャスターを引きずって移動させない。
傷の付きやすい凹凸のある場所では持ち上げて移動させてください。また毛足の長いじゅうたんの上でのキャスター移動はやめてください。床面や、じゅうたんの表面を傷付けるおそれがあります。

本体を倒したり、落としたりしない。
本体を倒した状態で保管･移動しない。
器具破損や漏水・漏電などの故障の原因になります。

押し入れ・家具のすき間など、狭い場所で閉めきって使用しない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

本体の上に花瓶など水の入った容器を載せない。
本体内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

油･可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置はおこなわない。
万一漏れて本体の周囲に溜まると、発火の原因になります。

屋内専用です。
直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない。
過熱や感電･漏電･火災の原因になります。

美術品や学術資料などの保存、特殊用途には使用しない。
保存品の品質低下の原因になります。

除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない。
健康を害するおそれがあります。

製品の上に乗ったり、もたれたりしない。
製品の移動や転倒などにより、けがの原因になります。

製品からの風が、直接当たる所に燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になります。

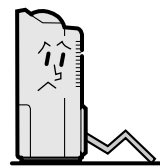
差込プラグを抜くときは､電源コードを持って抜かない。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

空気の吹出口や吸込口を布などでふさがない。
風通しが悪くなり、発熱･発火･故障の原因になります。
ワイドスイングルーバーは使用しないときは、ごみ・ほこりが入らないように、保護の役目をします。

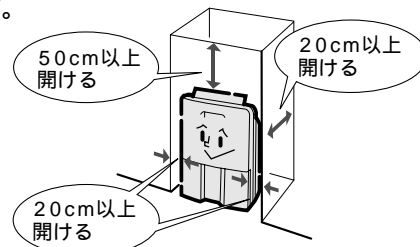
テーブルの上など高い所で使用しない。
本体が落下したとき、けがの原因になります。

水のかかりやすい場所や、風呂場などで使用しない。
感電や漏電・火災の原因になります。

製品を水洗いしない。
感電の原因になります。

連続排水する場合はホースの折れ曲がりや落差などに注意し、確実に排水するよう配管する。
内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。

排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする。
ホース内部の水が凍結し本体内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因になります。

お手入れをするときは必ず運転入/切ボタンを｢切｣にし､差込プラグを抜く。
内部でファンが高速回転しているので、けがの原因になります。

本体の周囲は下図に示す寸法以上すき間をあける。
風通しが悪くなり、発熱･発火･故障の原因になります。

移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水を捨てる。
内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電・火災の原因になります。

水平で丈夫な場所で使用する。
ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり感電や漏電・火災の原因になります。

別荘など無人で長時間ご使用になるときは、定期的に点検をする。
過熱や漏水・漏電の原因になります。

同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れにご注意ください。
製品を移動して床なども､ときどき清掃してください。

長時間ご使用にならない場合は、安全のため、差込プラグをコンセントから抜く。
感電や漏電・火災の原因になります。

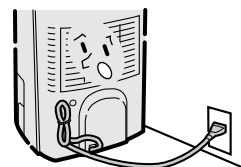
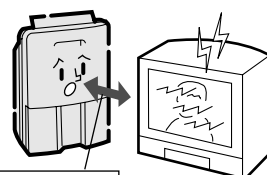
使用上のご注意

● **電源コードを束ねたまま使用しない。**
発熱により、火災の原因になります。

● **操作部のデジタル表示部に、「U1」が点灯して運転停止している場合は、次の状況や場所で使用していませんか。それは故障ではありません。**
- 室温が35°C以上で本機のワイドスイングルーバーを、後吹出しで衣類乾燥運転の風量「弱」または、連続除湿運転の風量「弱」で運転していませんか。
- 空気の吹出口や吸込口を布などでふさいでいませんか。
- 押し入れや家具のすき間など、風通しの悪い所で使用していませんか。
- 直射日光の当たる所や発熱器具の近く、エアコン･石油ファンヒーターなど熱風の吹出口近くで使用していませんか。
- 狭いお部屋で使用していませんか。

冷凍サイクルの圧縮機部分が異常に高温になった場合、安全のため自動的に停止します。そのときは差込プラグをコンセントから抜き、不具合を取り除き、約40分程度時間をおいてから、再運転してください。それでも「U1」表示が点灯する場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

● **衣類乾燥運転・連続除湿運転は部屋の温度が上がり乾燥しますので、人のいる部屋では長時間使用しないでください。**

● **テレビ・ラジオや電波時計などから2m以上離す。**
電波障害の原因になります。

上手な使いかた

運転中は、お部屋の窓や扉の開閉をできるだけ少なくすると効果的です。

お部屋の湿度を下げたいとき

● **お部屋をさわやかな湿度に保ちたいとき。**
- 湿度約55～60%に自動コントロールします。

→ **自動除湿**

● **カビの発生予防に。**
- 冬期の北側の部屋や、ふだん人のいない物置きなどに。

→ **自動 カビアタック**

● **天井や壁・窓ガラスの結露防止に。**

→ **自動 結露防止**

9 ページ 参照

● **人のいないお部屋の湿度を下げたいとき。**
- 畳やカーペットの乾燥に。
- 押し入れやクローゼットの乾燥に。(押し入れの乾燥はふすまを開けて)

→ **連続除湿**

10 ページ 参照

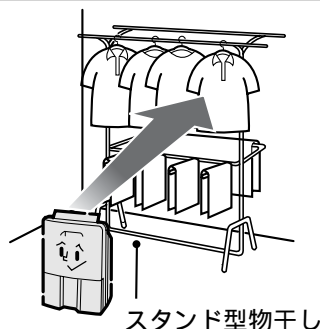
洗濯物を乾かしたいとき

洗濯物を早く乾かしたいとき。

→ **衣類乾燥**

11 ページ 参照

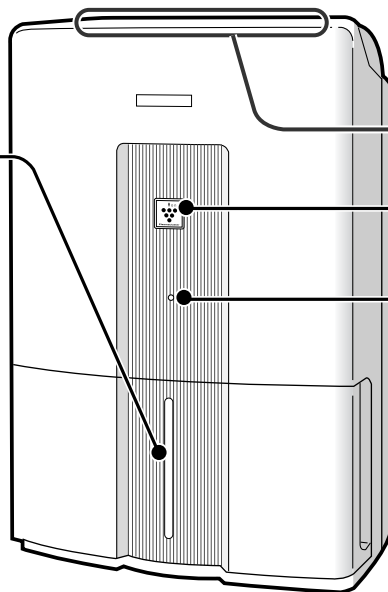
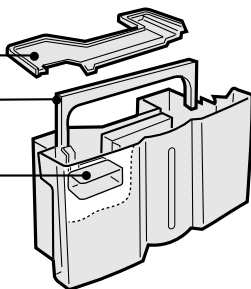
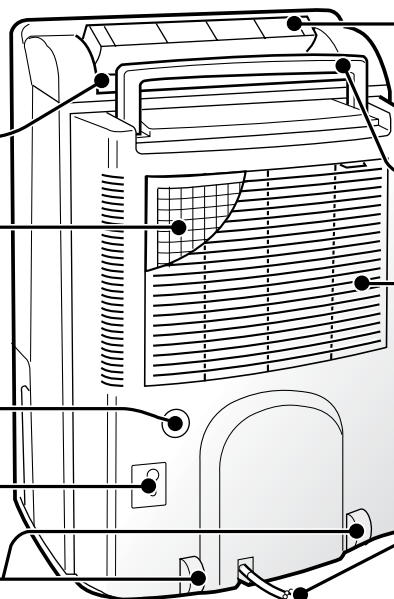
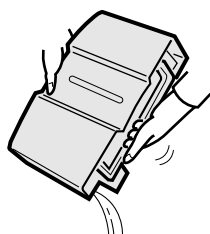
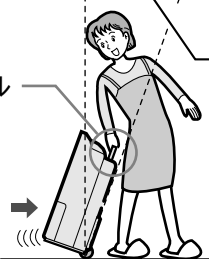
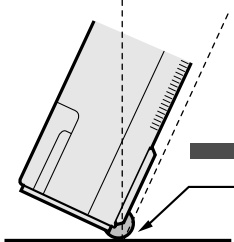
効果的な活用方法

● **洗濯物の乾燥**
吹き出しの風は製品正面から見て、やや右方向に出ます。
洗濯物を乾燥させるときは、吹き出しの風が洗濯物に当たるようにして、ワイドスイングルーバーを使うと早く乾きます。
冬期室温の低い(10°C以下)ときには、乾燥時間が長くなりますので、暖房機を併用してお使いください。

スタンド型物干し

● **お留守の間に**
外出のときタイマーセット。
ご帰宅のときは快適に。

● **リビングやキッチンに**
おやすみ中にじっくり除湿。

● **ふとんの乾燥**
敷いたままで使用されると、効果的に乾燥できます。

各部のなまえとはたらき

ご注意

- 水漏れを防ぐため運転停止後すぐに排水タンクを取り出さないでください。
- 傷の付きやすい床や凹凸のある場所では、持ち上げて移動してください。また毛足の長いじゅうたんの上でのキャスター移動はやめてください。じゅうたんの表面を傷付けるおそれがあります。

操作部

（説明のためデジタル表示部はすべて表示しています。）

切タイマーランプ

入タイマーランプ

デジタル表示部
(湿度/タイマー時間表示)

タイマー時間表示ランプ

湿度表示ランプ

風向「上」「後」「ワイド」ランプ

プラズマクラスターランプ

衣類乾燥風量ランプ

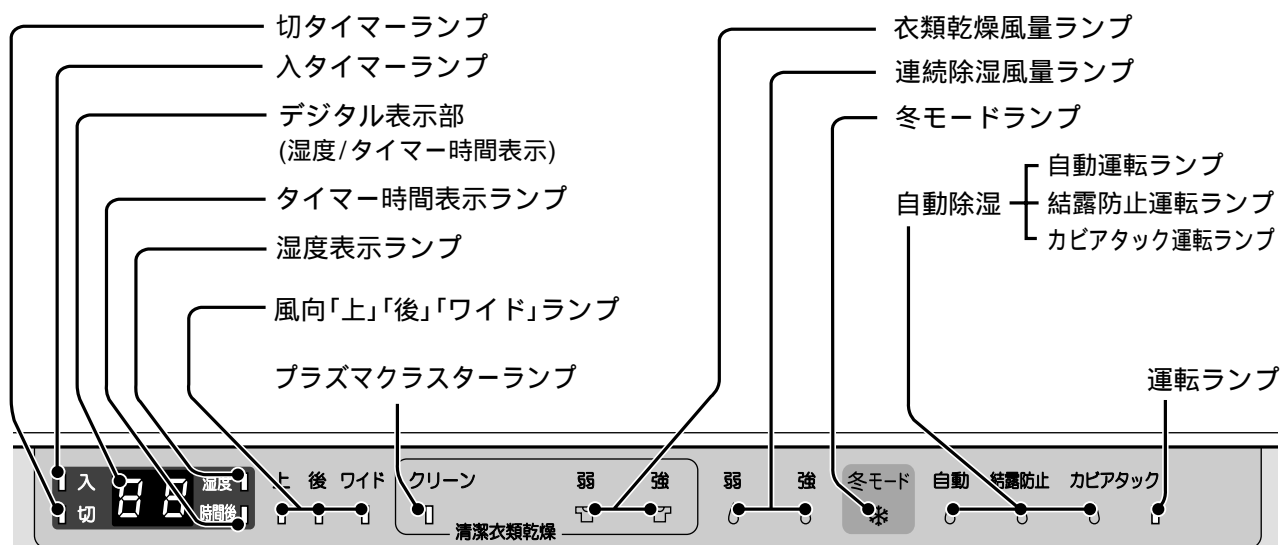
連続除湿風量ランプ

冬モードランプ

自動除湿
- **自動運転ランプ**
- **結露防止運転ランプ**
- カビアタック運転ランプ

運転ランプ

入 切 湿度 時間後 上 後 ワイド クリーン 弱 強 清潔衣類乾燥 弱 強 冬モード 自動 結露防止 カビアタック

タイマー　スイング　プラズマクラスター　衣類乾燥　連続除湿　自動除湿　運転入/切

タイマーボタン 13〜14 ページ
入タイマー･切タイマーの設定をおこないます。

スイングボタン 12 ページ
吹出方向を切り換えます。

プラズマクラスターボタン 12 ページ
プラズマクラスター運転の入/切をおこないます。

衣類乾燥ボタン 11 ページ
衣類の乾燥をするときに使います。

運転入/切ボタン 9〜11 ページ
除湿機を運転するときに使います。

自動除湿ボタン 9 ページ
自動(除湿)･結露防止･カビアタックのモードを切り換えます。

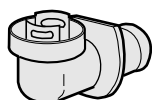
連続除湿ボタン 10 ページ
連続除湿運転とその風量を設定するときに押します。

仕　様

電　源				100V	
電　源　周　波　数				50Hz	60Hz
定格除湿能力			L/日	16.0	18.0
消費電力	連続除湿 強	室温30℃	W（電気代の目安）	350（約7.7円/h）	410（約9.0円/h）
		室温27℃	W（電気代の目安）	330（約7.3円/h）	380（約8.4円/h）
	衣類乾燥 強	室温30℃	W（電気代の目安）	370（約8.1円/h）	420（約9.2円/h）
		室温27℃	W（電気代の目安）	360（約7.9円/h）	400（約8.8円/h）
	※待機中		W	0.5W以下	
除湿可能面積の目安			m²（畳）	33〜67(20〜40)	38〜75(23〜45)
				（木造住宅〜コンクリート住宅）	
排水タンク容量			L	約6.0で自動停止(タンク容量6.7)	
電源コード			m	有効長　約 1.8	
外形寸法			mm	幅380×奥行294×高さ597	
質　量			kg	約16.0	

- 定格除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を維持し続けたときの1日当りの除湿量です。
- 消費電力は湿度60%での値です。
- 除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格にもとづいた数値です。
  ※待機中とは、差込プラグをコンセントに差し込んだ状態です。
- 電気代の目安は、2005年3月現在の電力料金目安単価22円/kwh(税込)で計算した値です。

付属品

排水エルボ（1個）
連続排水時に使います。

印刷物付属品（各1部）
- 取扱説明書
- 保証書

お使いになる前に

はじめてお使いになるとき、排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での製品検査のときの除湿水で、異常ではありません。

運転の前に

フロート内の青色の部品は取りはずさないでください。

差込プラグをコンセントに差し込む

「タンク満水ランプ」が点滅している場合は水を捨てて、排水タンクを正しく入れなおしてください。

湿度表示について (表示例は湿度68%の場合)

運転入/切ボタンで「入」にすると湿度表示をします。

差込プラグをコンセントに差し込み、運転入/切ボタンを押した場合、約1分以内は湿度センサー検出中のため、湿度表示ランプが点滅します。

表示する室内湿度は目安で、実際とは異なる場合があります。

81%以上の場合を表示しています。

39%以下の場合を表示しています。

温度表示について

通常は室内温度は表示しませんが、温度が41°C以上または0°C以下の場合は、右図のように表示部が点滅して、運転可能範囲を超えていることを、お知らせします。

室温41°C以上の場合

「Hi」点滅

室温0°C以下の場合

「Lo」点滅

運転可能な部屋の温度は1°C～40°Cです。

室温が41°C以上では保護装置がはたらき、運転を停止することがあります。
1°C未満の場合は除湿した水が再び凍り、除湿不能および機械の故障の原因となります。
※ただし衣類乾燥の風量「弱」と、連続除湿の風量「弱」運転は、1°C～35°Cです。

オートオフ機能について

オートオフ機能とは運転の切り忘れを防止するため、運転開始から12時間が経過すると、運転モードにかかわらず自動的に運転を停止させる機能です。

- 切タイマーを設定された場合は切タイマーが優先されます。
- 切タイマーを解除したときは、自動的にそのときよりオートオフタイマーが設定されます。
- 運転開始と同時に12時間オートオフタイマーが設定されます。
- 運転中にタンク満水ランプが点灯し運転を停止した場合でも、オートオフタイマーははたらいていますので、12時間後にはタンク満水ランプも消灯し、すべての運転を停止します。

運転停止後のお知らせについて

運転から12時間が経過すると、次のお知らせをしてすべての運転を停止します。
- 1秒間「ピー」と報知音を鳴らす。
- 切タイマーランプが点滅する。
- デジタル表示部に「12」を表示する。

デジタル表示部：「12」点灯
切タイマーランプ：点滅

運転停止状態を解除したい場合

- 運転入/切ボタンを押してください。
- 「ピッ」と報知音が鳴り、通常の運転待機状態にもどります。

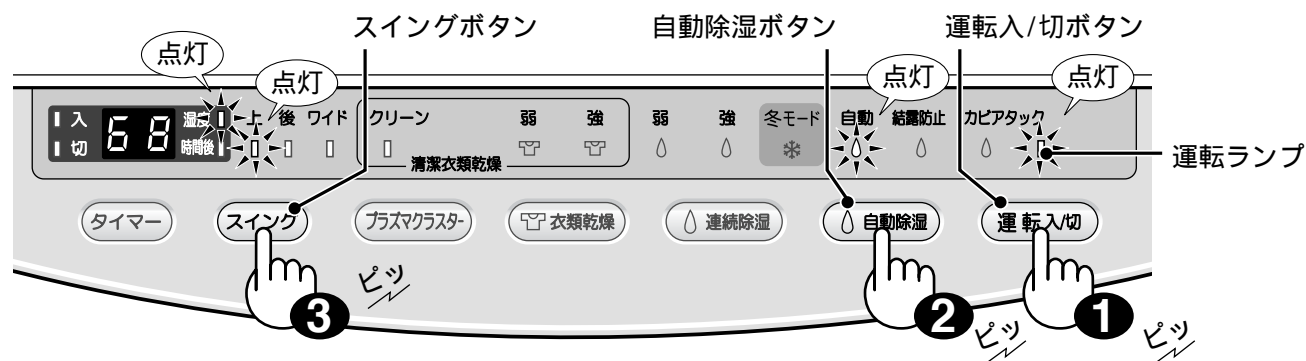
オートオフ機能を解除して長時間除湿運転をしたいとき

- 連続排水で除湿運転したいときなどは、15ページを参照してください。

再運転したいときは運転入/切ボタンを2回押す。1回目でオートオフ表示がすべて消灯し、2回目で運転が開始します。

運転のしかた

自動除湿運転

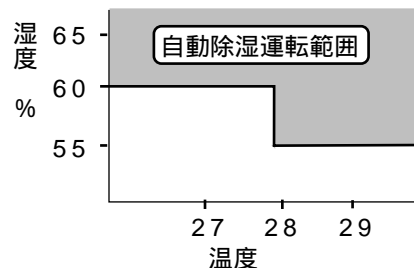
(表示例) 自動除湿モードで湿度がやや高い状態・ワイドスイングルーバーの風方向「上」

❶ 運転入/切ボタンを押す。

運転ランプが点灯し、運転が始まります。

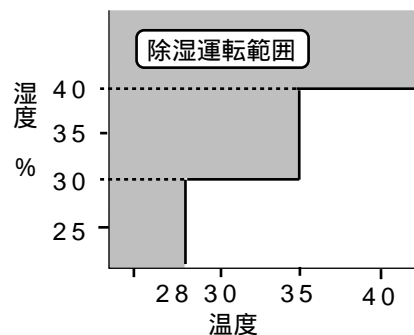
❷ 自動除湿ボタンを押し運転モードを選ぶ。

運転モードが順番に切り換えられます。

自　動

室温28℃以下では湿度約60%未満、室温28℃、湿度約55%未満になると除湿運転が停止し、送風になります。(右図)
ただし、お部屋の広さや構造によっては除湿運転が停止しないことがあります。

結露防止

部屋の温度が約15℃以上のときは風量を「中」で、約15℃以下になった場合は風量を「強」でコントロールし、連続して除湿運転します。

ご注意
次の場合はいったん結露防止運転が停止し、送風になります。(右図)
- 室温35℃以上で湿度40%以下。
- 室温28℃以上～35℃未満で湿度30%未満。

カビアタック

カビの発生予防に冬期の北側の部屋や、ふだん人のいない物置きなどにお使いください。
湿度50%未満の場合は除湿運転が停止し、送風になります。

❸ ワイドスイングルーバーからの風の方向を設定する。

最適な状態に合わせてください。12 ページ

停　止

もう一度、運転入/切ボタンを押す。
ワイドスイングルーバーが運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。運転を停止した状態では、湿度を表示しませんので、ご注意ください。
※運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、前回設定した運転モードで運転します。

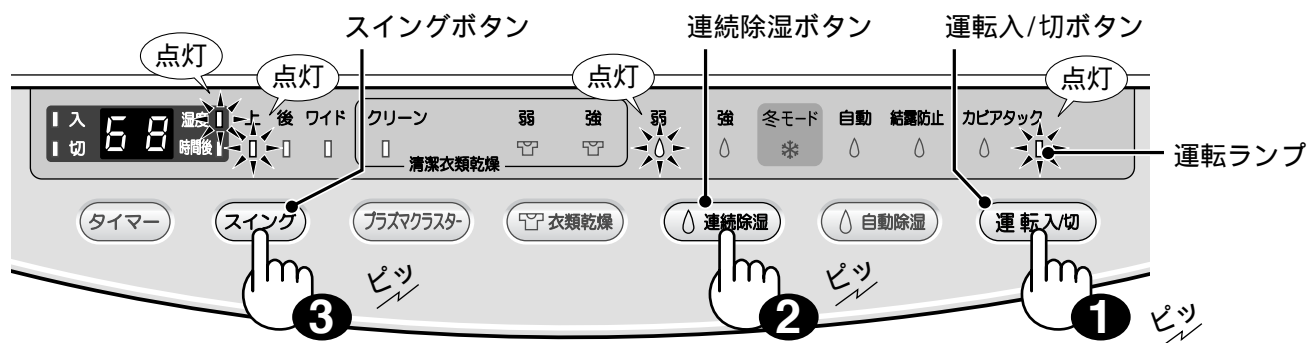
運転のしかた

連続除湿運転

(表示例) 連続除湿モードで風量「弱」・湿度がやや高い状態・ワイドスイングルーバーの風向「上」

❶ 運転入/切ボタンを押す。

運転ランプが点灯し、運転が始まります。

---

❷ 連続除湿ボタンを押す。

連続除湿運転の風量ランプ「弱」が点灯し、風量「弱」で連続除湿運転します。

ご注意 次の場合はいったん連続除湿運転は停止し、送風になります。

- 室温35℃以上で湿度40%以下。
- 室温28℃以上～35℃未満で湿度30%未満。

お部屋の温度が上がり空気が乾燥しますので、人のいる部屋では長時間使用しないでください。

風量を変えたいとき

- もう一度連続除湿ボタンを押し、風量モードを選びます。
  連続除湿風量のランプが点灯し、順番に切り換えられます。

  → **弱** ► **強** ► **冬モード** ┐

---

❸ ワイドスイングルーバーからの風の方向を設定する。

最適な状態に合わせてください。12 ページ

停　止

もう一度、運転入/切ボタンを押す。

ワイドスイングルーバーが運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。運転を停止した状態では、湿度を表示しませんので、ご注意ください。

※運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、前回設定した運転モードで運転します。

冬モード運転

除湿量は部屋の温度・湿度によっても変わります。(詳しくは17ページのグラフをご覧ください)

- 湿度が低くなる冬期の除湿量を改善するのにおすすめします。

冬モード運転のしかた

① **運転入／切ボタンを押す。**

② **連続除湿ボタンを押す。**

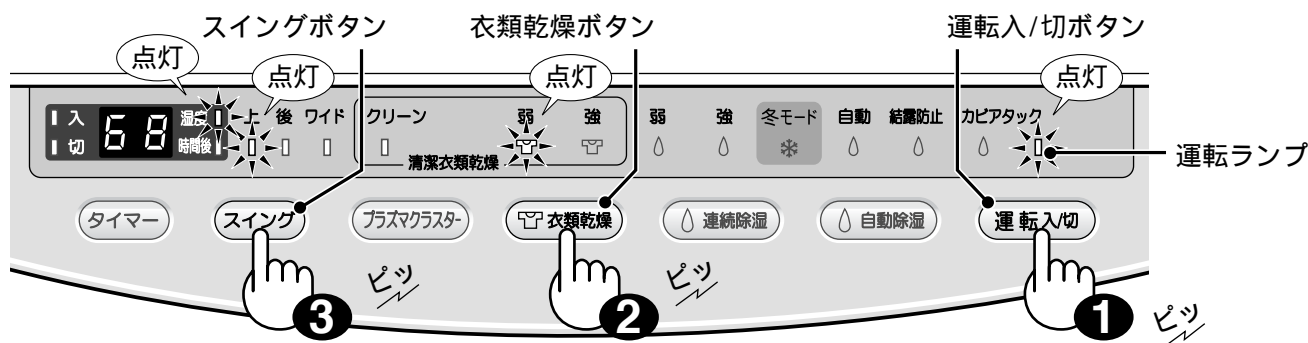
連続除湿風量ランプが点灯し、→ **弱** ► **強** ► **冬モード** ┐ の順に切り換えられますので冬モードを選びます。

衣類乾燥運転

(表示例) 衣類乾燥モードで湿度がやや高い状態・ワイドスイングルーバーの風方向「上」

❶ 運転入/切ボタンを押す。

運転ランプが点灯し、運転が始まります。

---

❷ 衣類乾燥ボタンを押す。

衣類乾燥運転の風量「弱」ランプが点灯し、風量「弱」で衣類乾燥運転します。

ご注意 次の場合はいったん衣類乾燥運転は停止し、送風になります。

- 室温35℃以上で湿度40%以下。
- 室温28℃以上〜35℃未満で湿度30%未満。

風量を変えたいとき

- もう一度衣類乾燥ボタンを押し、風量モードを選びます。
  風量モードのランプが点灯し、順番に切り換えられます。

→ 弱 → 強 ┘

- このときプラズマクラスターイオンの「クリーン」モードを併用いただくことで、空気中に浮遊するカビ菌を除去し(プラズマクラスターイオンの効果 2 ページ ご参照)、清潔な衣類乾燥ができます。

---

❸ ワイドスイングルーバーからの風の方向を設定する。

最適な状態に合わせてください。12 ページ

停　止

もう一度、運転入/切ボタンを押す。

ワイドスイングルーバーが運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。運転を停止した状態では、湿度を表示しませんので、ご注意ください。

※運転停止後、電源コードを抜かずに再び運転をおこなうと、前回設定した運転モードで運転します。

ご注意 風量「強」で運転しているときは、衣類は早く乾きますが、運転音は大きくなります。

プラズマクラスターイオン運転について

● **「自動除湿」「衣類乾燥」「連続運転」のいずれの場合もプラズマクラスターイオン(クリーン)運転の「入」「切」を選ぶことができます。**

※プラズマクラスターイオンの単独運転はできません。
プラズマクラスター運転を「入」「切」したい場合は、
プラズマクラスターボタンを押してください。

プラズマクラスターイオンが「入」のときは、操作部のプラズマクラスターランプおよび正面のプラズマクラスターイオンランプが点灯します。
「切」のときは消灯しています。

● **プラズマクラスターイオン(クリーン)運転には2つの種類があります。ご使用に応じて自動的に切り換えて運転します。**

● **標準運転**
通常の運転です。
→操作部のプラズマクラスターランプ・点灯。
→正面ののプラズマクラスターイオンランプ・点灯。

● **高濃度運転**
標準運転の約2倍の高濃度での運転です。
→操作部のプラズマクラスターランプ・点灯。
→正面ののプラズマクラスターイオンランプ・ゆっくり点滅。

ご使用になる運転	プラズマクラスターイオンの運転内容 湿度約70%	
「自動除湿」	標準	高濃度
「衣類乾燥」	標準	高濃度
「連続運転ー強または弱」	標準	
「連続運転ー冬モード」	高濃度	

※湿度が高いときはカビ菌が活動しやすいため、プラズマクラスターイオンの発生量を増やし、よりカビ菌の発生を抑えます。

吹出方向を切り換える

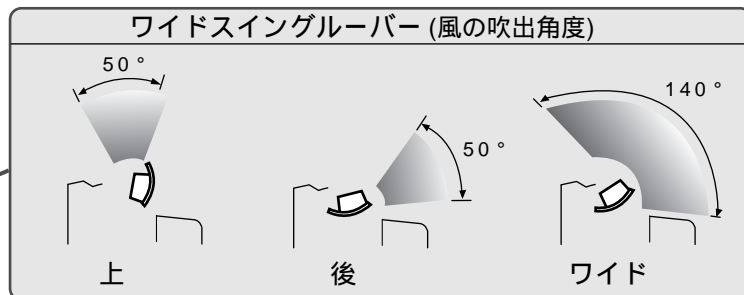
スイングボタンで吹出方向を上･後･ワイドのスイング、およびお好みの角度で停止(切)を選ぶことができます。

運転中にスイングボタンを押す。

スイングボタンをくり返し押すと、右の順序でワイドスイングルーバーで吹出方向を切り換えられます。
ワイドスイングルーバーをお好みの角度で止めたいときは、「ワイド」の状態からお好みの角度になったとき、もう一度押して「停止(切)」にしてください。

→「停止」(切) ►「上」 ►「後」 ►「ワイド」

(表示例) 自動除湿　ワイドスイング中の運転状態

スイングボタン

● ワイドスイングルーバーは運転停止と同時に「閉」の状態にもどります。
● ワイドスイングルーバーに衝撃を与えたり、無理に回転させたりしないでください。故障の原因になります。
● 吹出方向切り換え時は位置合わせのために、すぐにワイドスイングルーバーが動かないときがあります。
● ワイドスイングルーバーに物が触れると、吹き出しの角度が変わることがあります。その場合は、再度スイングボタンを押して、設定しなおしてください。
● 吹出方向によっては、風を吹き出す音の大きさが変化します。

タイマー運転のしかた

入タイマー運転のとき ／ 運転停止中のみ受け付けます。

運転ランプが消灯し、停止中であることを確認する。

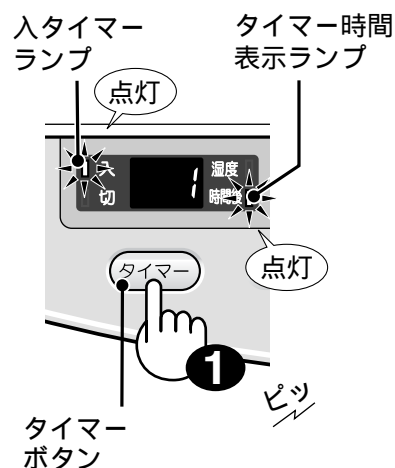
❶ タイマーボタンを押す。

● 入タイマーランプとデジタル表示部「1」およびタイマー時間表示ランプが同時に点灯します。
そして、前回に運転していたモードのランプが、同時に点灯します。

（最初差込プラグを差し込んで、運転入/切ボタンを押したときや、停電の状態から運転入/切ボタンを押したときは、本機は自動除湿の「自動」から運転するように設定しています。）

● タイマーボタンを押し続けると表示が自動的に切り換わります。
タイマーボタンを押すごとに次のように、1時間間隔で切り換わりますので、設定時間を選んでください。

→ 1 → 2 → 3 ……→ 8 → 9 → **表示なし**（設定解除）

---

❷ お好みの運転を選ぶ

● 自動除湿ボタン・連続除湿ボタン・衣類乾燥ボタンの中からお好みの運転を選んで押してください。

お好みにより次の設定を変更できます。

- **自動除湿を選んだ場合は、自動除湿ボタンで除湿運転モードが切り換えられます。** 9 ページ
- **連続除湿・衣類乾燥を選んだ場合は、それぞれの切換ボタンで風量モードを選べます。** 10～11 ページ
- **スイングボタンを押し、ワイドスイングルーバーからの風の方向を選べます。** 12 ページ
- **プラズマクラスターボタンでプラズマクラスターイオンの入/切を選べます。** 12 ページ

例　入タイマー　5時間後に設定の場合

5→4→3→2→1と、1時間ごとにタイマー表示は変わり、5時間後に運転を開始します。

ご注意

● タンク満水ランプが点滅している場合は、排水タンクの水を捨ててください。
● 入タイマー運転設定後でも各運転モードの切り換えができます。変更したい運転のボタンを押して変更してください。

入タイマー運転を取り消すとき

入タイマーランプとタイマー時間表示ランプが消灯するまでタイマーボタンを押すか、または運転入／切ボタンを押すと、タイマー運転は解除されます。

タイマー運転のしかた

切タイマー運転のとき ／ 運転中のみ受け付けます。

運転ランプが点灯し、運転中であることを確認する。

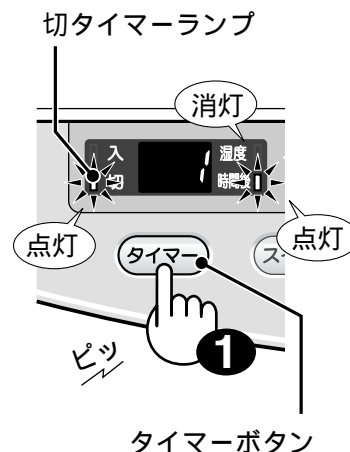
1 タイマーボタンを押す。

- 切タイマーランプが点灯し、デジタル表示部が「1」に変わり、湿度表示ランプが消灯・タイマー時間表示ランプが点灯し、それぞれが同時に変わります。切タイマー設定時間が「1時間後切」を表示します。
- タイマーボタンを押すごとに、下記のように1時間間隔で切り換わりますので、設定時間を選んでください。

→ 1 → 2 → 3 ‥‥→ 8 → 9 → **室内湿度を表示**（設定解除）

- タイマーボタンを押し続けると、表示が自動的に切り換わります。

例　切タイマー　5時間後に設定の場合
5→4→3→2→1と、1時間ごとにタイマー表示は変わり、5時間後に運転を停止します。

- 切タイマー終了時(運転停止時)報知音が1秒間、「ピー」と鳴ります。
- 切タイマー運転設定後に運転停止時間は変更できます。再度タイマーボタンを押してください。

切タイマー運転を取り消すとき

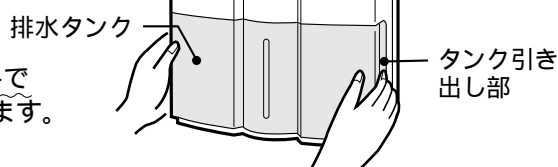
タイマーボタンを押してデジタル表示部が「68」などと室内湿度を表示するまで押すか、または運転ボタンを押し、運転を停止すると、切タイマーは解除されます。

排水のしかた

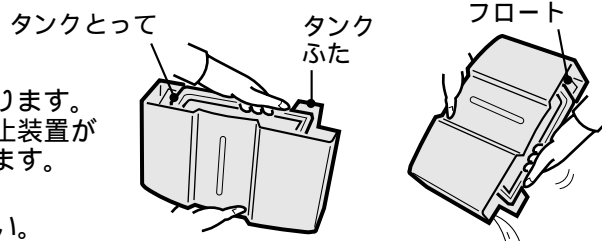
／ 排水タンクを取り出すと本体正面の緑色のランプ(タンク満水)が点滅し、運転は停止します。

排水タンクに約6.0リットルの除湿水がたまると自動的に運転を停止します。本体正面の緑色のランプ(タンク満水)が点滅し、お知らせ音(約8秒間)でお知らせしますので、排水タンクの水を捨ててください。

1 排水タンクを取り出す。

排水タンク左右側面部のタンク引き出し部を持って、両手で静かに取り出します。なお満水時、重さが約7kgになります。取り出すときは十分に気を付けてください。

2 水を捨てる。

- 排水タンクは「タンクとって」を持って運びます。
- 水を捨て内部をよくすすぎ、外側の水を拭き取ります。
- **フロートに水が入っていると、**満水時の満水停止装置が正常にはたらかないので、完全に水を拭き取ります。

フロート内に青色の部品を取り付けています。
機能上必要な部品ですので、はずさないでください。

3 排水タンクを本体にもどす。

(1) 必ず「タンクふた」が排水タンク外周に確実にはまっているか、タンクとってが手前に倒れて収納されているか、確認してください。
(2) 排水タンクを本体の後に当るまで確実に押し込みます。

ご注意

- **排水タンクを取り出した後、本体奥の内部に触れない。**
満水停止装置の故障の原因となります。
- **排水タンク内側を定期的に(約一週間に1回)清掃してください。**
長く清掃しないと黒くなることがあります。
- **本体を移動するときは運転を停止し、必ず水を捨てる。**
排水タンク内の水が振動で床などにこぼれることがあります。
- **低温時は除湿した水が冷却器に凍り付くため、排水タンクに水が溜まりにくいことがありますが、故障ではありません。**

連続排水のしかた

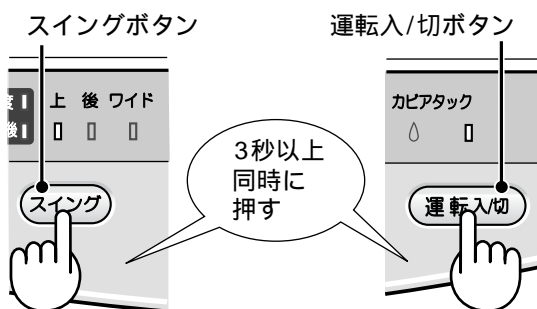
連続排水運転で使用するときのご注意

- この除湿機は家庭用除湿機です。連続排水運転するときは定期的(2週間に1度)にフィルターの汚れ、排水ホースの詰まりなどを点検し、異常のないことを確認してください。
- 排水ホースは、ホースの周囲が氷点下にならない場所に設置してください。(ホース内部の水が凍結して本体内部の水が室内にこぼれ、家財などを濡らす原因となります。)
- ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けることをおすすめします。
- **連続排水運転時にも運転開始12時間後に自動停止する、オートオフ機能は動作します。**
オートオフ機能を解除する場合は、オートオフ機能の解除の手順(下記)に従っておこなってください。

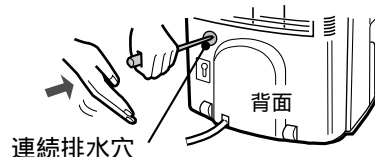
オートオフ機能の解除方法について

連続排水でご使用の前に。

本機は、「お使いになる前に」8 ページ で説明のように、通常の運転をされるとオートオフ機能がはたらき、運転後12時間経過すると、自動的に運転を停止します。連続排水のときは、ご希望によりその機能を解除できます。次の手順で解除してください。

① 差込プラグを差し込む。
② 運転停止中にスイングボタンを押しながら、運転入/切ボタンを3秒以上押す。
③ 設定音がピッピッと鳴り、デジタル表示部に、「12」、および満水ランプが5秒間点灯して設定完了をお知らせします。
④ 設定をオートオフ機能にもどしたい場合は、差込プラグをコンセントから抜くか、上記 ② 項 の操作をすると、3秒後に「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。

近くに排水できる場所があれば、連続排水ができます。必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

1 連続排水穴を開ける。

排水タンクを取り出し本体背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜き、穴の端面を「丸ヤスリ」などで仕上げます。

2 連続排水穴に通したホースの先端に排水エルボを取り付ける。

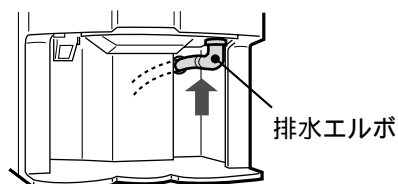
- 排水タンクを引き出し、収納部右上の奥にあるドレンストッパーを下方向に下げます。
- ドレンストッパーに取り付けているゴムパッキンの奥に指を引っ掛け、手前に引いてゴムパッキンとドレンシートを同時に取りはずします。
※ゴムパッキンとドレンシートは連続排水しないときに必要な部品です。大切に保管してください。
- 連続排水穴に通したホースの先端に排水エルボを取り付けます。

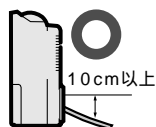
※ホースを連続排水穴に通す前に、ゴムパッキンとドレンシートを取りはずしてください。

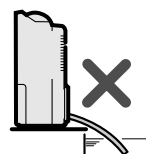
3 排水エルボを排水口に押し込む。

排水エルボを本体の排水口に根元までしっかり押し込みます。

4 排水タンクを本体にもどす。

排水タンクを取り付けないと運転できません。
(本体内の満水停止装置が動作し、運転停止状態になります。)

連続排水時のホースの引きかた

必ず先下りの勾配をつける

途中を折り曲げない

ホースの先を水につけない

連続排水をやめて元へ戻す場合

- 排水エルボを手前へ引き抜き、ホースといっしょに連続排水穴から抜きます。
- ゴムパッキンをドレンシートの穴形状に合わせ、次にこの2個の部品をドレンストッパーの穴部に差し込み、確実に取り付けてください。

お手入れ

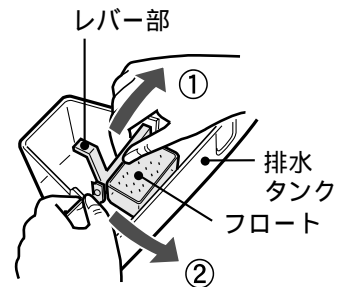
● 清潔で衛生的に長くお使いいただくために、定期的にお手入れすることをおすすめします。

排水タンク　1週間に1回程度

1　安全のため運転を「切」にして差込プラグをコンセントから抜く。

2　タンクふた・タンクとって・フロートの取りはずし、取り付けかた。

(1) タンクふたは左または、右の一方から反対側に向かって徐々にはずす。
(2) タンクとっては倒れた位置で排水タンクに挿入されている部分を少し左右に押し広げて、とって軸部分を左右とも抜き取る。
(3) フロートは図のように①の方向に押して穴からはずす。次に②の方向に引き出してはずす。
(4) 取り付けるときは、逆の手順(②→①)で、元の位置に正しく取り付ける。

フロートは排水タンクの穴部に確実に挿入してください。水がこぼれたり満水時に運転が停止しないことがありますので、ご注意ください。

3　排水タンク内外を洗う。

● 長くお使いになると除湿水で内部が黒くなることがあります。汚れがひどいときは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤(食器用洗剤)をスポンジに含ませて清掃してください。

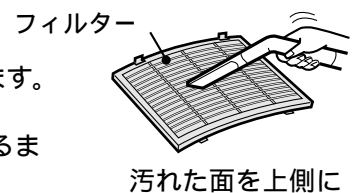
4　排水タンクを柔らかい布で拭き、タンクふた・タンクとって・フロートを取り付ける。

※なお、部品を取り付けた後はフロートのレバー部を指で上下させ、動作がスムーズであるか必ず確認してください。
フロートが引っ掛かっていると、レバー部の奥にある満水停止装置がはたらかず水があふれることがあります。

フィルター　2週間に1回程度 ／ ※このフィルターに空気清浄機能はありません。

● フィルターの目詰まりは除湿能力を弱め、電気代の無駄になります。
また、においの原因にもなります。
● フィルターを付けずに運転すると、本体内部にほこりがたまり故障の原因になります。

フィルターの汚れは　掃除機の細いノズルで吸い取ります。
汚れがひどいときは、中性洗剤(食器用洗剤)を薄めたぬるま湯で洗い流してから日陰で十分に乾かしてください。

汚れた面を上側に

本　体　1カ月に1回程度

ぬるま湯(40℃以下)か洗剤を含ませた、柔らかい布で汚れを拭き取る。

● 洗剤をお使いのときは、必ず水洗いした布をよく絞って洗剤を拭き取ります。
● 吹出口・吸込口も汚れやすいところです。忘れずにお手入れを。

ご注意
● 本体に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。
● 洗剤は中性洗剤(食器用洗剤)をお使いください。
● 次のようなものは使わないでください。プラスチックを傷めます。

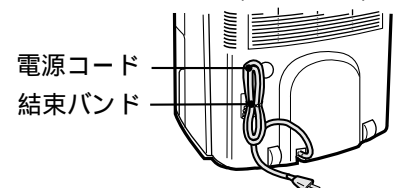
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわし

● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

長期間ご使用にならないとき

1　排水タンクに残っている水を完全に捨てる。
タンクふた・タンクとって・フロートをはずし、排水タンクについた水を拭き取ります。(上記)

2　フィルターを掃除する。 上記

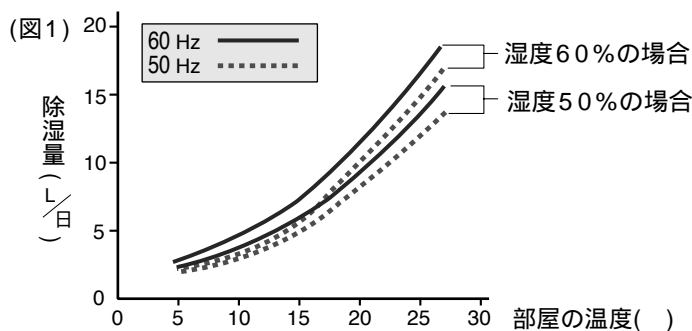
3　電源コードを結束バンドでまとめて、本体の後に引っ掛ける。

保管場所は　本体を十分に乾燥させてからほこりよけの簡単なカバーをかぶせ、直射日光の当たらない、風通しのよい場所に保管してください。また、カバーをしないで保管すると、運転されたとき本体に侵入したほこりが吹き出すことがあります。

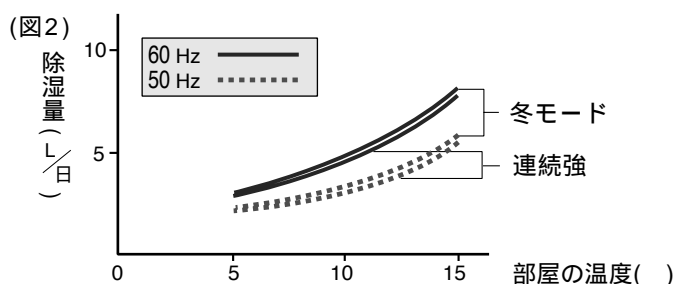
知っておいていただきたいこと

除湿運転中は室温が上がります。(除湿機には冷房暖房機能はありません。)

運転中は熱を発生しますので室温が上がり、暖かい風が出ます。
とくに梅雨時期(6月～7月)には、お部屋の温度が上がることがありますが、故障ではありません。

除湿量は、部屋の温度・湿度によっても変わります。

- **温度が低くなる冬期の除湿量は少なくなります。(図1)**
- **冬期室温の低い(10℃以下)ときの、衣類乾燥は乾燥時間が長くなりますので暖房機を併用してお使いください。**

冬モード運転時の除湿能力変化

(図2)

再運転は3分後。

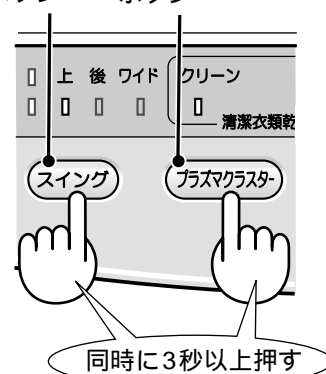
いったん運転を停止したり差込プラグを差し込んだ後、圧縮機は約3分間運転しません。
運転停止後すぐ再運転操作をした場合などは、機械の保護のため約3分経過後に圧縮機の運転をおこないます。

排水タンクの満水「お知らせ音」および切タイマー終了時の報知音を消したいとき。

(運転オートオフ機能による運転終了)

次の手順でおこなってください。

① 差込プラグを差し込む。
② **運転停止中**に、**プラズマクラスターボタン**と**スイングボタン**を、同時に3秒以上押すとピッピッと設定音が鳴ります。
③ 運転入/切ボタンを押し、排水タンクを取り出して、「お知らせ音」が鳴らなければ設定終了。

元へもどしたい場合は②の操作をもう一度おこなうか、差込プラグをコンセントから抜き、再度差し込むと設定が解除されます。

霜取りについて

部屋の温度が約16℃以下になると内部の霜を取るために、自動的に霜取りをおこないます。

- 霜取り中は風が止まり、運転音が変わります。
- 霜取りは、部屋の温度と湿度によっても異なりますが、約45分間に1回(約5～10分程度)です。(低温時は1回の霜取り時間が長くなります。)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 出張修理

1 「故障かな?」(20ページ)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。

・品名：衣類乾燥 除湿機
・形名：(保証書に記載の形名)
・お買いあげ日(年月日)　・故障の状態 (具体的に)
・ご住所 (付近の目印も合わせてお知らせください)
・お名前　・電話番号　・ご訪問希望日

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  ただし、次の部品のみ3年間です。
  圧縮機・毛細管・冷却器・配管・放熱器(凝縮器)
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は 衣類乾燥 除湿機の補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　　)　ー

転居されたり贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス
《修理品引き取りサービス》のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品を、電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■ 運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,050円(税抜価格1,000円) および梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金(税込)
※保証期間内でも有料となる場合があります。
　詳しくは、保証書をご確認ください。

■ 修理料金

保証期間内	無料(保証書記載の「保証規定」に準じます)
保証期間外	有料(修理内容により異なります)

※保証期間内でも有料となる場合があります。
　詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

0570 - 02 - 4649

- 受付時間　月曜～土曜 ： 午前 9時 ～ 午後6時
　　　　　　日曜／祝日 ： 午前10時 ～ 午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災など、やむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

- ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  ・携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。
  　下記の一般電話におかけください。
- ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
専用FAX	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者(ヤマト運輸)がお引き取りに伺います。

- お引き取り時間は、下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時／16時～18時／18時～21時
- お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18時～21時の時間帯は土・日・祝日は除きます。
- 交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便などのスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング(株)よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金(修理代金＋利用料)と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金(修理代金＋利用料)をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便などのスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は……　**シャープ修理相談センター**　へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は………　**シャープお客様相談センター**　へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)
■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

0570-02-4649
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
● **携帯電話／PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
● **FAX**を送信される場合は…………	（ＦＡＸ）	043-299-3865	06-6792-3221

● **沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談　は、上記**「修理相談センター」**のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

故障かな？

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、「保証とアフターサービス」については 18 ページ をご覧ください。

こんな場合	調べるところ
運転入/切ボタンを押しても運転しない	● 排水タンクが正しく入っていますか。 ● 排水タンクが満水になっていませんか。 ● 差込プラグがはずれていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● デジタル表示部が「C」の表示をしていませんか。 差込プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。
除湿量が少ない	● フィルターが目詰りしていませんか。 ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか。 ● お部屋の温度・湿度が低くありませんか。
各運転モードでなかなか湿度が下がらない	● お部屋が広すぎませんか。 ● 窓や出入口の開閉が多くありませんか。 ● 石油ストーブなど水蒸気が出るものを使用していませんか。
湿度表示が実際と異なる	● 窓や出入口の開閉、運転開始時は風の流れが変わることにより、湿度表示が急に変化することがありますが、故障ではありません。 ● 本体周辺の表示をしており、室内の湿度の目安で実際とは異なる場合があります。
製品から「チッチッ」と音がしたりしないときがある	● プラズマクラスターイオン発生時に出る音です。就寝時などに気になるときは、製品の距離を離してご使用ください。 ● お部屋の湿度で音が大きくなったり、小さくなったり、またほとんど聞こえないときがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は同じです。
音がうるさい	● 除湿機の置きかたが悪く、がたついていませんか。 ● 床が不安定ではありませんか。 ● 温度が低いときに運転を開始すると数秒間、音が大きくなることがあります。(温度条件により時間は変わります。)
水がもれる	● 本体を傾けたり倒したり、落としたりしていませんか。 ● 連続排水時、パイプの接続が不完全であったり、ホースがはずれていませんか。
運転と停止をくり返す	● 自動除湿・カビアタック・連続除湿・衣類乾燥のそれぞれの運転で、湿度を自動コントロール中ではありませんか。 9～11 ページ
デジタル表示部に「U1」の文字が点灯し運転が停止する	●「使用上のご注意」 5 ページ の項をご確認いただいても、「U1」表示となる場合は差込プラグを抜き、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

エラー表示

デジタル表示部	内　容	デジタル表示部	内　容	処置方法
C0	除霜時間30分オーバー	C5	電源クロック異常	差込プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。
C1	除霜サーミスタ不良	C8	ガス抜け検知	
C2	室温センサー不良	C9	圧縮機ロック	

長期ご使用の場合は商品の点検を!

こんな症状はありませんか?

- ●電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
- ●電源コードに深いキズや変形がある。
- ●さわるとピリピリ電気を感じる。
- ●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な振動がする。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

●故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検･修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは…
シャープお客様相談センター
東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280
西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

● 修理のご相談は…　19ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ　http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　　　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は，環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。

TINSJA104FBRZ 5AO ①